

博士課程前期課程

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、農学研究科は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」及び農学研究科共通の「専門性」を学生に身につけさせるため、すべての学生が履修する共通の科目として、先端融合科学特論AまたはAdvanced Science and Technology, 及びその他必要と認める科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、分野特有の「専門性」を学生に身につけさせるため、授業科目を開設するとともに修士論文に係る研究指導を行う。課程を通して実施される研究指導は、主指導教員及び副指導教員による複数指導体制で行い、2年次の研究経過発表会等を通して、研究の遂行及び修士論文の作成に関して指導する。
3. 特に、留学生を対象としたグローバルマスターコースにおいては、より一層の「専門性」及び「国際性」を身につけさせるため、授業科目をすべて英語で実施するとともに、修士論文および修士論文発表会における使用言語を英語とする。

学位:修士(農学)

食料共生システム学専攻・生産環境工学講座

- ・「食や農に関わる工学的分野の先端的な知識を理解する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる工学的分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう課題開発演習及び特定課題演習を開設する。
- ・「食や農に関わる工学的分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を行い、その解析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる工学的分野における自己の研究成果を、学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として発表・活用する能力」を身につけることができるよう特定課題演習及びプレゼンテーション演習を開設し、修士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

食料共生システム学専攻・食料環境経済学講座

- ・「食や農に関わる社会経済的分野の先端的な知識を理解する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる社会経済的分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう課題開発演習及び特定課題演習を開設する。
- ・「食や農に関わる社会経済的分野の専門知識にもとづき、適正な情報収集・社会調査を行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる社会経済的分野における自己の研究成果を、学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として発表・活用する能力」を身につけることができるよう特定課題演習及びプレゼンテーション演習を開設し、修士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

資源生命科学専攻・応用動物学講座

- ・「食や農に関わる動物科学の先端的な知識を理解する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる動物科学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう課題開発演習及び特定課題演習を開設する。
- ・「食や農に関わる動物科学の専門知識や技術にもとづき、適正な観察・実験を行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる動物科学分野における自己の研究成果を、学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として発表・活用する能力」を身につけることができるよう特定課題演習及びプレゼンテーション演習を開設し、修士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、

包括的な方法で到達度を判定する。

- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

資源生命科学専攻・応用植物学講座

- ・「食や農に関わる植物科学分野の先端的な知識を理解する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる植物科学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう課題開発演習及び特定課題演習を開設する。
- ・「食や農に関わる植物科学分野の専門知識にもとづき、適正な観察・実験を行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる植物科学分野における自己の研究成果を、学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として発表・活用する能力」を身につけることができるよう特定課題演習及びプレゼンテーション演習を開設し、修士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

生命機能科学専攻・応用生命化学講座

- ・「食や農に関わる生命化学分野の先端的な知識を理解する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる生命化学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう課題開発演習及び特定課題演習を開設する。
- ・「食や農に関わる生命化学分野の専門知識にもとづき、適正な情報収集・実験を行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる生命化学分野における自己の研究成果を、学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として発表・活用する能力」を身につけることができるよう特定課題演習及びプレゼンテーション演習を開設し、修士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせて行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

生命機能科学専攻・応用機能生物学講座

- ・「食や農に関わる生物学分野の先端的な知識を理解する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる生物学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう課題開発演習及び特定課題演習を開設する。
- ・「食や農に関わる生物学分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる生物学分野における自己の研究成果を、学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として発表・活用する能力」を身につけることができるよう特定課題演習及びプレゼンテーション演習を開設し、修士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせて行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

大学院農学研究科博士課程後期課程

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、農学研究科は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」及び深い学識を涵養し、分野特有の高度な「専門性」を学生に身につけさせるため、各専攻において適切な授業科目を開設するとともに、博士論文に係る研究指導を行う。課程を通して実施される研究指導は、主指導教員及び副指導教員による複数指導体制で行い、1・2年次の研究経過発表会及び最終年次の研究成果発表会等を通して、研究の遂行及び博士論文

の作成に関して指導する。

2. 特に、グローバルドクターコースにおいては、より一層の「専門性」及び「国際性」を身につけさせるため、授業科目をすべて英語で実施するとともに、博士論文および博士論文発表会における使用言語を英語とする。

学位:博士(農学)

食料共生システム学専攻・生産環境工学講座

- ・「食や農に関わる工学的分野の先端的な知識を理解し、応用する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる工学的分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設する。
- ・「食や農に関わる工学的分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を多面的かつ精確に行い、その解析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる工学的分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設し、博士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせて行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

食料共生システム学専攻・食料環境経済学講座

- ・「食や農に関わる社会経済的分野の先端的な知識を理解し、応用する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる社会経済的分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設する。
- ・「食や農に関わる社会経済的分野の専門知識にもとづき、適正な情報収集・社会調査を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる社会経済的分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力」を身に

つけることができるよう特定研究を開設し、博士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせて行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

資源生命科学専攻・応用動物学講座

- ・「食や農に関わる動物科学分野の先端的な知識を理解し、応用する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる動物科学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設する。
- ・「食や農に関わる動物科学分野の専門知識や技術にもとづき、適正な観察・実験を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる動物科学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設し、博士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせて行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

資源生命科学学専攻・応用植物学講座

- ・「食や農に関わる植物科学分野の先端的な知識を理解し、応用する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる植物科学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設する。

- ・「食や農に関わる植物科学分野の専門知識にもとづき、適正な観察・実験を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる植物科学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設し、博士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせて行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

生命機能科学専攻・応用生命化学講座

- ・「食や農に関わる生命化学分野の先端的な知識を理解し、応用する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる生命化学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設する。
- ・「食や農に関わる生命化学分野の専門知識にもとづき、適正な情報収集・実験を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる生命化学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設し、博士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせて行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

生命機能科学科専攻・応用機能生物学講座

- ・「食や農に関わる生物学分野の先端的な知識を理解し、応用する能力」を身につけること

ができるよう必要と認める授業科目を開設する。

- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる生物学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設する。
- ・「食や農に関わる生物学分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる生物学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設し、博士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

学位:博士(学術)

食料共生システム学専攻・生産環境工学講座

- ・「食や農に関わる工学的分野の先端的及び学際的な知識を理解し、応用する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる工学的分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設する。
- ・「食や農に関わる工学的分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を多面的かつ精確に行い、その解析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる工学的分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設し、博士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

食料共生システム学専攻・食料環境経済学講座

- ・「食や農に関わる社会経済的分野の先端的及び学際的な知識を理解し、応用する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる社会経済的分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設する。
- ・「食や農に関わる社会経済的分野の専門知識にもとづき、適正な情報収集・社会調査を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる社会経済的分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設し、博士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

資源生命科学専攻・応用動物学講座

- ・「食や農に関わる動物科学分野の先端的及び学際的な知識を理解し、応用する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる動物科学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設する。
- ・「食や農に関わる動物科学分野の専門知識や技術にもとづき、適正な観察・実験を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる動物科学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設し、博士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学

習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

資源生命科学学専攻・応用植物学講座

- ・「食や農に関わる植物科学分野の先端的及び学際的な知識を理解し、応用する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる植物科学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設する。
- ・「食や農に関わる植物科学分野の専門知識にもとづき、適正な観察・実験を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる植物科学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設し、博士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

生命機能科学専攻・応用生命化学講座

- ・「食や農に関わる生命化学分野の先端的及び学際的な知識を理解し、応用する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる生命化学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設する。
- ・「食や農に関わる生命化学分野の専門知識にもとづき、適正な情報収集・実験を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる生命化学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学

術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設し、博士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

生命機能科学科専攻・応用機能生物学講座

- ・「食や農に関わる生物学分野の先端的及び学際的な知識を理解し、応用する能力」を身につけることができるよう必要と認める授業科目を開設する。
- ・「高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる生物学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設する。
- ・「食や農に関わる生物学分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力」及び「食や農に関わる生物学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力」を身につけることができるよう特定研究を開設し、博士論文に係る研究指導を行う。

なお、これらの科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習科目等については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

食料共生システム学専攻前期課程・生産環境工学講座 カリキュラムマップ

		1年次				2年次			
		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	課題開発演習 研究指導	課題開発演習 研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	特定課題演習Ⅰ-1	特定課題演習Ⅰ-1	特定課題演習Ⅰ-2	特定課題演習Ⅰ-2	特定課題演習Ⅱ-1	特定課題演習Ⅱ-1	特定課題演習Ⅱ-2	特定課題演習Ⅱ-2
創造性	複眼的に思考する能力			先端融合科学特論A(環境編)					
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Intermediate Techniques in English Speech Delivery						
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力	先端融合科学特論B (Advanced Science and Technology) 地理情報システム1	地理情報システム2						
専門性	食や農に関わる工学的分野の先端的な知識を理解する能力	施設環境学基礎論 流域システム論 地理情報システム1 環境・食品衛生工学	施設環境学基礎論 流域システム論 地理情報システム2 環境・食品衛生工学 スマートデジタル農場演習	流域水文環境論 土質工学特論 土・車両システム論 栽培工程論1 ポストハーベスト工学論 農業DX演習	流域水文環境論 土質工学特論 土・車両システム論 栽培工程論2 ポストハーベスト工学論				
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる工学的分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定する能力	先端融合科学特論B (Advanced Science and Technology) 課題開発演習	課題開発演習	先端融合科学特論A(環境編) 特別連携講義	特別連携講義				
	食や農に関わる工学的分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定課題演習Ⅰ-1 研究指導	特定課題演習Ⅰ-1 研究指導	特定課題演習Ⅰ-2 研究指導	特定課題演習Ⅰ-2 研究指導	特定課題演習Ⅱ-1 研究指導	特定課題演習Ⅱ-1 研究指導	特定課題演習Ⅱ-2 研究指導	特定課題演習Ⅱ-2 研究指導
	食や農に関わる工学的分野における自己の研究成果を、学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として発表・活用する能力	プレゼンテーション演習Ⅰ 研究指導	プレゼンテーション演習Ⅰ 研究指導 Intermediate Techniques in English Speech Delivery	プレゼンテーション演習Ⅱ 研究指導	プレゼンテーション演習Ⅱ 研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導

食料共生システム学専攻前期課程・食料環境経済学講座 カリキュラムマップ

		1年次				2年次			
		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	課題開発演習 研究指導	課題開発演習 研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	特定課題演習 I-1	特定課題演習 I-1	特定課題演習 I-2	特定課題演習 I-2	特定課題演習 II-1	特定課題演習 II-1	特定課題演習 II-2	特定課題演習 II-2
創造性	複眼的に思考する能力	農村イノベーション論	農村イノベーション論	先端融合科学特論A(環境編)					
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Intermediate Techniques in English Speech Delivery						
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力	先端融合科学特論B (Advanced Science and Technology) 開発経済論	農業組織経営学 国際農業論	食料環境経済論	食農ビジネス論				
専門性	食や農に関わる社会経済的分野の先端的な知識を理解する能力	開発経済論 農村イノベーション論	農業組織経営学 国際農業論 農村イノベーション論 スマートデジタル農場演習	食料環境経済論 農業DX演習	食農ビジネス論				
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる社会経済的分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定する能力	先端融合科学特論B (Advanced Science and Technology) 課題開発演習	課題開発演習	先端融合科学特論A(環境編) 食料・環境・健康生命(環境編)A 食料・環境・健康生命(食料編)A 食料・環境・健康生命(健康生命編)A 特別連携講義	食料・環境・健康生命(環境編)B 食料・環境・健康生命(食料編)B 食料・環境・健康生命(健康生命編)B 特別連携講義				
	食や農に関わる社会経済的分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定課題演習 I-1 研究指導	特定課題演習 I-1 研究指導	特定課題演習 I-2 研究指導	特定課題演習 I-2 研究指導	特定課題演習 II-1 研究指導	特定課題演習 II-1 研究指導	特定課題演習 II-2 研究指導	特定課題演習 II-2 研究指導
	食や農に関わる社会経済的分野における自己の研究成果を、学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として発表・活用する能力	プレゼンテーション演習 I 研究指導	プレゼンテーション演習 I 研究指導 Intermediate Techniques in English Speech Delivery	プレゼンテーション演習 II 研究指導	プレゼンテーション演習 II 研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導

資源生物科学専攻前期課程・応用動物学講座 カリキュラムマップ

		1年次				2年次			
		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	課題開発演習 研究指導	課題開発演習 研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	特定課題演習 I-1	特定課題演習 I-1	特定課題演習 I-2	特定課題演習 I-2	特定課題演習 II-1	特定課題演習 II-1	特定課題演習 II-2	特定課題演習 II-2
創造性	複眼的に思考する能力		先端融合科学特論A(食料編)						
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Intermediate Techniques in English Speech Delivery						
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力	先端融合科学特論B (Advanced Science and Technology) 栄養代謝機構学1		雄性繁殖生理学 有用動物資源学					
専門性	食や農に関わる動物科学分野の先端的な知識を理解する能力	動物発生工学 シグナル分子機構論 栄養代謝機構学1 動物分子形態学	動物ゲノム学 動物発生工学 シグナル分子機構論 栄養代謝機構学2 動物分子形態学 動物感染機構学 スマートデジタル農場演習	雄性繁殖生理学 生体防御機構学1 農業DX演習	動物代謝制御学 生体防御機構学2 微生物分子生態学 有用動物資源学				
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる動物科学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定する能力	先端融合科学特論B (Advanced Science and Technology) 課題開発演習	先端融合科学特論A(食料編) 課題開発演習	特別連携講義	特別連携講義				
	食や農に関わる動物科学分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定課題演習 I-1 研究指導	特定課題演習 I-1 研究指導	特定課題演習 I-2 研究指導	特定課題演習 I-2 研究指導	特定課題演習 II-1 研究指導	特定課題演習 II-1 研究指導	特定課題演習 II-2 研究指導	特定課題演習 II-2 研究指導
	食や農に関わる動物科学分野における自己の研究成果を、学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として発表・活用する能力	プレゼンテーション演習 I 研究指導	プレゼンテーション演習 I 研究指導 Intermediate Techniques in English Speech Delivery	プレゼンテーション演習 II 研究指導	プレゼンテーション演習 II 研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導

資源生物学専攻前期課程・応用植物学講座 カリキュラムマップ

		1年次				2年次			
		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	課題開発演習 研究指導	課題開発演習 研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	特定課題演習 I-1	特定課題演習 I-1	特定課題演習 I-2	特定課題演習 I-2	特定課題演習 II-1	特定課題演習 II-1	特定課題演習 II-2	特定課題演習 II-2
創造性	複眼的に思考する能力		先端融合科学特論A(食料編)						
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Intermediate Techniques in English Speech Delivery						
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力	先端融合科学特論B (Advanced Science and Technology)		森林・緑地環境学A	植物分子育種方法論 森林・緑地環境学B 野菜生産開発論A				
専門性	食や農に関わる植物科学分野の先端的な知識を理解する能力		園芸植物防除論 花卉生産開発論 スマートデジタル農場演習 有用生物利用学(連携)	森林・緑地環境学A 植物遺伝資源利用学 ゲノム園芸学 熱帯植物生理学 農業DX演習	植物分子育種方法論 森林・緑地環境学B 野菜生産開発論A 野菜生産開発論B 熱帯植物生産学 資源植物生理生化学				
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる植物科学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定する能力	先端融合科学特論B (Advanced Science and Technology)	先端融合科学特論A(食料編)	特別連携講義	特別連携講義	課題開発演習	課題開発演習	課題開発特別演習	課題開発特別演習
	食や農に関わる植物科学分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定課題演習 I-1 研究指導	特定課題演習 I-1 研究指導	特定課題演習 I-2 研究指導	特定課題演習 I-2 研究指導	特定課題演習 II-1 研究指導	特定課題演習 II-1 研究指導	特定課題演習 II-2 研究指導	特定課題演習 II-2 研究指導
	食や農に関わる植物科学分野における自己の研究成果を、学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として発表・活用する能力	プレゼンテーション演習 I 研究指導	プレゼンテーション演習 I 研究指導 Intermediate Techniques in English Speech Delivery	プレゼンテーション演習 II 研究指導	プレゼンテーション演習 II 研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導

生命機能科学専攻前期課程・応用生命化学講座 カリキュラムマップ

		1年次				2年次			
		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	課題開発演習 研究指導	課題開発演習 研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	特定課題演習 I-1	特定課題演習 I-1	特定課題演習 I-2	特定課題演習 I-2	特定課題演習 II-1	特定課題演習 II-1	特定課題演習 II-2	特定課題演習 II-2
創造性	複眼的に思考する能力			先端融合科学特論A(健康生命編)					
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Intermediate Techniques in English Speech Delivery						
	文化, 思想, 価値観の多様性を受容するとともに, 多分野にまたがる地球的課題を理解する能力	先端融合科学特論B (Advanced Science and Technology) 応用微生物学*							
専門性	食や農に関わる生命化学分野の先端的な知識を理解する能力	分子細胞生物学 植物機能化学 動物性食品機能論 応用微生物学 食品生理機能学	分子栄養学 糖質機能成分開発論 タンパク質構造・機能論 食品生理機能学 スマートデジタル農場演習	蛋白質化学 植物酵素化学 動物性資源化学論 生理活性分子論1 農業DX演習	植物酵素化学 生理活性分子論2				
	高い倫理観と使命感をもって, 食や農に関わる生命化学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し, 課題を適切に設定する能力	先端融合科学特論B (Advanced Science and Technology) 課題開発演習	課題開発演習	先端融合科学特論A(健康生命編) 特別連携講義	特別連携講義				
	食や農に関わる生命化学分野の専門知識にもとづき, 適正な実験・調査を行い, その分析結果から新規な結論を導くとともに, 適切に考察・論述する能力	特定課題演習 I-1 研究指導	特定課題演習 I-1 研究指導	特定課題演習 I-2 研究指導	特定課題演習 I-2 研究指導	特定課題演習 II-1 研究指導	特定課題演習 II-1 研究指導	特定課題演習 II-2 研究指導	特定課題演習 II-2 研究指導
	食や農に関わる生命化学分野における自己の研究成果を, 学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として発表・活用する能力	プレゼンテーション演習 I 研究指導	プレゼンテーション演習 I 研究指導 Intermediate Techniques in English Speech Delivery	プレゼンテーション演習 II 研究指導	プレゼンテーション演習 II 研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導

生命機能科学専攻前期課程・応用機能生物学(農環境生物学)講座 カリキュラムマップ

		1年次				2年次			
		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	課題開発演習 研究指導	課題開発演習 研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	特定課題演習 I-1	特定課題演習 I-1	特定課題演習 I-2	特定課題演習 I-2	特定課題演習 II-1	特定課題演習 II-1	特定課題演習 II-2	特定課題演習 II-2
創造性	複眼的に思考する能力			先端融合科学特論A(健康生命編)					
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Intermediate Techniques in English Speech Delivery						
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力	先端融合科学特論B (Advanced Science and Technology) ゲノム機能制御学		生体応答細胞学	環境分子計測科学 生体応答細胞学				
専門性	食や農に関わる生物学分野の先端的な知識を理解する能力	根圏土壌化学 環境分子制御科学 環境バイオアッセイ論 ゲノム機能制御学	根圏土壌化学 環境分子制御科学 環境バイオアッセイ論 ゲノム機能制御学 スマートデジタル農場演習	土壌機能解析学 光合成生理生化学 栽培植物進化学 植物遺伝学 生体応答細胞学 植物病害診断技術論 時間生物学1 群集生態学1 農業DX演習	土壌機能解析学 光合成生理生化学 栽培植物進化学 植物発生遺伝学 生体応答細胞学 環境分子計測科学 植物病害診断技術論 時間生物学2 群集生態学2				
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる生物学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、課題を適切に設定する能力	先端融合科学特論B (Advanced Science and Technology) 課題開発演習	課題開発演習	先端融合科学特論A(健康生命編) 特別連携講義	特別連携講義				
	食や農に関わる生物学分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定課題演習 I-1 研究指導	特定課題演習 I-1 研究指導	特定課題演習 I-2 研究指導	特定課題演習 I-2 研究指導	特定課題演習 II-1 研究指導	特定課題演習 II-1 研究指導	特定課題演習 II-2 研究指導	特定課題演習 II-2 研究指導
	食や農に関わる生物学分野における自己の研究成果を、学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として発表・活用する能力	プレゼンテーション演習 I 研究指導	プレゼンテーション演習 I 研究指導 Intermediate Techniques in English Speech Delivery	プレゼンテーション演習 II 研究指導	プレゼンテーション演習 II 研究指導	研究指導	研究指導	研究指導	研究指導

農学研究科博士課程後期課程 食料共生システム学専攻・生産環境工学講座 カリキュラムマップ 学位:博士(農学)

		1年次				2年次				3年次			
		前期		後期		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
創造性	複眼的に思考する能力	特定研究1	特定研究1	特定研究2	特定研究2	特定研究3	特定研究3	特定研究4	特定研究4	特定研究5	特定研究5	特定研究6	特定研究6
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
専門性	食や農に関わる工学的分野の先端的な知識を理解し、応用する能力	地域計画学特論1 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論1 バイオマス変換工学特論	地域計画学特論2 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論2 バイオマス変換工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	地域計画学特論1 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論1 バイオマス変換工学特論	地域計画学特論2 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論2 バイオマス変換工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	地域計画学特論1 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論1 バイオマス変換工学特論	地域計画学特論2 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論2 バイオマス変換工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる工学的分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力	地域計画学特論1 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論1 バイオマス変換工学特論	地域計画学特論2 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論2 バイオマス変換工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	地域計画学特論1 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論1 バイオマス変換工学特論	地域計画学特論2 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論2 バイオマス変換工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	地域計画学特論1 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論1 バイオマス変換工学特論	地域計画学特論2 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論2 バイオマス変換工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論
	食や農に関わる工学的分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を多面的かつ精確に行い、その解析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定研究1 (研究指導)	特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	食や農に関わる工学的分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)

農学研究科博士課程後期課程 食料共生システム学専攻・生産環境工学講座 カリキュラムマップ 学位:博士(学術)

		1年次				2年次				3年次			
		前期		後期		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
創造性	複眼的に思考する能力	特定研究1	特定研究1	特定研究2	特定研究2	特定研究3	特定研究3	特定研究4	特定研究4	特定研究5	特定研究5	特定研究6	特定研究6
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
専門性	食や農に関わる工学的分野の先進的な知識を理解し、応用する能力	地域計画学特論1 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論1 バイオマス変換工学特論	地域計画学特論2 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論2 バイオマス変換工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	地域計画学特論1 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論1 バイオマス変換工学特論	地域計画学特論2 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論2 バイオマス変換工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	地域計画学特論1 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論1 バイオマス変換工学特論	地域計画学特論2 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論2 バイオマス変換工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる工学的分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力	地域計画学特論1 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論1 バイオマス変換工学特論	地域計画学特論2 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論2 バイオマス変換工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	地域計画学特論1 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論1 バイオマス変換工学特論	地域計画学特論2 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論2 バイオマス変換工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	地域計画学特論1 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論1 バイオマス変換工学特論	地域計画学特論2 生産土地環境論 水利施設工学特論 統合生産システム論2 バイオマス変換工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論	流域環境学 生物生産情報工学特論
	食や農に関わる工学的分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を多面的かつ精確に行い、その解析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定研究1 (研究指導)	特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	食や農に関わる工学的分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	学際的知識を有し、食や農に関わる工学的分野に応用できる。	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)

農学研究科博士課程後期課程 食料共生システム学専攻・食料環境経済学講座 カリキュラムマップ 学位:博士(農学)

		1年次				2年次				3年次			
		前期		後期		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
創造性	複眼的に思考する能力	特定研究1	特定研究1	特定研究2	特定研究2	特定研究3	特定研究3	特定研究4	特定研究4	特定研究5	特定研究5	特定研究6	特定研究6
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
専門性	食や農に関わる社会経済的分野の先端的な知識を理解し、応用する能力	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料情報システム論	食料情報システム論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料情報システム論	食料情報システム論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料情報システム論	食料情報システム論
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる社会経済的分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料情報システム論	食料情報システム論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料情報システム論	食料情報システム論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料情報システム論	食料情報システム論
	食や農に関わる社会経済的分野の専門知識にもとづき、適正な情報収集・社会調査を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定研究1 (研究指導)	特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	食や農に関わる社会経済的分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)

		1年次				2年次				3年次			
		前期		後期		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
創造性	複眼的に思考する能力	特定研究1	特定研究1	特定研究2	特定研究2	特定研究3	特定研究3	特定研究4	特定研究4	特定研究5	特定研究5	特定研究6	特定研究6
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
専門性	食や農に関わる社会経済的分野の先端的な知識を理解し、応用する能力	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料情報システム論	食料情報システム論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料情報システム論	食料情報システム論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料情報システム論	食料情報システム論
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる社会経済的分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料情報システム論	食料情報システム論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料情報システム論	食料情報システム論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料需給経済論 農業農村資源管理論	食料情報システム論	食料情報システム論
	食や農に関わる社会経済的分野の専門知識にもとづき、適正な情報収集・社会調査を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定研究1 (研究指導)	特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	食や農に関わる社会経済的分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	学際的知識を有し、食や農に関わる社会経済的分野に応用できる。	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)

農学研究科博士課程後期課程 資源生物科学専攻・応用動物学講座 カリキュラムマップ 学位:博士(農学)

		1年次				2年次				3年次			
		前期		後期		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
創造性	複眼的に思考する能力	特定研究1	特定研究1	特定研究2	特定研究2	特定研究3	特定研究3	特定研究4	特定研究4	特定研究5	特定研究5	特定研究6	特定研究6
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
専門性	食や農に関わる動物科学分野の先端的な知識を理解し、応用する能力	生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)			生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)			生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)		
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる動物科学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力	生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)			生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)			生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)		
	食や農に関わる動物科学分野の専門知識や技術にもとづき、適正な観察・実験を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定研究1 (研究指導)	特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	食や農に関わる動物科学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)

		1年次				2年次				3年次			
		前期		後期		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
創造性	複眼的に思考する能力	特定研究1	特定研究1	特定研究2	特定研究2	特定研究3	特定研究3	特定研究4	特定研究4	特定研究5	特定研究5	特定研究6	特定研究6
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
専門性	食や農に関わる動物科学分野の先端的な知識を理解し、応用する能力	生体調節機構論A 応用園芸資源論A	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論B 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)			生体調節機構論A 応用園芸資源論A	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論B 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)			生体調節機構論A 応用園芸資源論A	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論B 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)		
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる動物科学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力	生体調節機構論A 応用園芸資源論A	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論B 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)			生体調節機構論A 応用園芸資源論A	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論B 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)			生体調節機構論A 応用園芸資源論A	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論B 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)		
	食や農に関わる動物科学分野の専門知識や技術にもとづき、適正な観察・実験を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定研究1 (研究指導)	特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	食や農に関わる動物科学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	学際的知識を有し、食や農に関わる動物科学分野に応用できる。	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)

農学研究科博士課程後期課程 資源生物科学専攻・応用植物学講座 カリキュラムマップ 学位:博士(農学)

		1年次				2年次				3年次			
		前期		後期		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
創造性	複眼的に思考する能力	特定研究1	特定研究1	特定研究2	特定研究2	特定研究3	特定研究3	特定研究4	特定研究4	特定研究5	特定研究5	特定研究6	特定研究6
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
専門性	食や農に関わる植物科学分野の先端的な知識を理解し、応用する能力	生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)	資源植物開発論	資源植物開発論	生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)	資源植物開発論	資源植物開発論	生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)	資源植物開発論	資源植物開発論
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる植物科学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力	生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)	資源植物開発論	資源植物開発論	生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)	資源植物開発論	資源植物開発論	生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)	資源植物開発論	資源植物開発論
	食や農に関わる植物科学分野の専門知識にもとづき、適正な観察・実験を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定研究1 (研究指導)	特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	食や農に関わる植物科学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)

		1年次				2年次				3年次			
		前期		後期		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
創造性	複眼的に思考する能力	特定研究1	特定研究1	特定研究2	特定研究2	特定研究3	特定研究3	特定研究4	特定研究4	特定研究5	特定研究5	特定研究6	特定研究6
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
専門性	食や農に関わる植物科学分野の先進的な知識を理解し、応用する能力	生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)	資源植物開発論	資源植物開発論	生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)	資源植物開発論	資源植物開発論	生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)	資源植物開発論	資源植物開発論
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる植物科学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力	生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)	資源植物開発論	資源植物開発論	生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)	資源植物開発論	資源植物開発論	生体調節機構論A 応用園芸資源論	動物生殖生理論 生体調節機構論B 応用園芸資源論 先端遺伝育種論 有用生物資源開発論(連携)	資源植物開発論	資源植物開発論
	食や農に関わる植物科学分野の専門知識にもとづき、適正な観察・実験を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定研究1 (研究指導)	特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	食や農に関わる植物科学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	学際的知識を有し、食や農に関わる植物科学分野に応用できる。	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)

農学研究科博士課程後期課程 生命機能科学専攻・応用生命化学講座 カリキュラムマップ 学位:博士(農学)

		1年次				2年次				3年次			
		前期		後期		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
創造性	複眼的に思考する能力	特定研究1	特定研究1	特定研究2	特定研究2	特定研究3	特定研究3	特定研究4	特定研究4	特定研究5	特定研究5	特定研究6	特定研究6
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
専門性	食や農に関わる生命化学分野の先端的な知識を理解し、応用する能力	先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B		
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる生命化学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力」	先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B		
	食や農に関わる生命化学分野の専門知識にもとづき、適正な情報収集・実験を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定研究1 (研究指導)	特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	食や農に関わる生命化学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)

		1年次				2年次				3年次				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	
創造性	複眼的に思考する能力	特定研究1	特定研究1	特定研究2	特定研究2	特定研究3	特定研究3	特定研究4	特定研究4	特定研究5	特定研究5	特定研究6	特定研究6	
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery											
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery											
専門性	食や農に関わる生命化学分野の先端的な知識を理解し、応用する能力	先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる生命化学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力	先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			
	食や農に関わる生命化学分野の専門知識にもとづき、適正な情報収集・実験を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定研究1 (研究指導)	特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	食や農に関わる生命化学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術的進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	学際的知識を有し、食や農に関わる生命化学分野に応用できる。	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)

農学研究科博士課程後期課程 生命機能科学専攻・応用機能生物学(農環境生物学)講座 カリキュラムマップ 学位:博士(農学)

		1年次				2年次				3年次				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	
創造性	複眼的に思考する能力	特定研究1	特定研究1	特定研究2	特定研究2	特定研究3	特定研究3	特定研究4	特定研究4	特定研究5	特定研究5	特定研究6	特定研究6	
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery											
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery											
専門性	食や農に関わる生物学分野の先端的な知識を理解し、応用する能力	先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる生物学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力	先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			
	食や農に関わる生物学分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定研究1 (研究指導)	特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	食や農に関わる生物学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)

農学研究科博士課程後期課程 生命機能科学専攻・応用機能生物学(農環境生物学)講座 カリキュラムマップ 学位:博士(学術)

		1年次				2年次				3年次			
		前期		後期		前期		後期		前期		後期	
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)	(研究指導)
創造性	複眼的に思考する能力	特定研究1	特定研究1	特定研究2	特定研究2	特定研究3	特定研究3	特定研究4	特定研究4	特定研究5	特定研究5	特定研究6	特定研究6
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力		Comprehensive Techniques in English Speech Delivery										
専門性	食や農に関わる生物学分野の先端的な知識を理解し、応用する能力	先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B		
	高い倫理観と使命感をもって、食や農に関わる生物学分野とその関連分野の研究を批判的に検討し、独自の課題を適切に設定する能力	先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B			先端遺伝科学 先端分子生物学A 微生物機能利用学A 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論A	先端遺伝科学 先端分子生物学B 微生物機能利用学B 蛋白質機能論 有機合成・物質代謝論 生理活性物質論 生態・環境制御論B		
	食や農に関わる生物学分野の専門知識にもとづき、適正な実験・調査を多面的かつ精確に行い、その分析結果から新規な結論を導くとともに、適切に考察・論述する能力	特定研究1 (研究指導)	特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	食や農に関わる生物学分野における自己の体系的な研究成果を、重要な学術の進歩あるいは社会的課題の解決策として公表・活用する能力	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)
	学際的知識を有し、食や農に関わる生物学分野に応用できる。	特定研究1 (研究指導)	Comprehensive Techniques in English Speech Delivery 特定研究1 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究2 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究3 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究4 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究5 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)	特定研究6 (研究指導)